常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電（代表）2104番
2105番

建築資材のデパート
野内商会（ヤナイ）
平市四丁目
電話代四一〇一

明日のお天気

（今晩）南よりの風曇り時々晴れ（明日）南よりの風曇りから一時か時々俄雨（明後日）南又は南西の風はじめは曇りで一時俄雨（海上）今晩風波あり、明日も多少風波、明後日も多少風波ある。

書替えられる片寄平蔵の生涯

常磐炭田開発の先覚者

水戸浪士に暗殺された

孫の公義氏が光明寺住職に伝える

常磐炭田の開発者として知られている片寄平蔵が万延元年（一八五九年）に当時の江戸の牧野公中屋敷で急逝したことになつているが、この説をひるがえす説が片寄平蔵の子孫により明かにされたそれによると、水戸の浪士により路上で惨殺されたというものであるだけに、これまで菩提寺の平市草野にある過去帳の単なる「死」に対する逆説となり、また彼の後半の伝記にも誤まりが多いと新しい事実を伝えて郷士の歴史を研究する人たちに大きな反響を与えている。

誤り多い伝記

まず、これまで片寄平蔵の死去について唯一の記録とされている市内草野の光明寺にある過去帳によると「片寄平蔵は万延元年八月三日、病あらたまつて江戸の牧野公の中屋敷で死に、白骨となし郷元に送る。四十八才。戒名は至誠院釈法桂良徹居士」とある。こうして片寄平蔵伝はこの過去帳をもとにして数多くの伝記に書かれてあるが、たまたま去る三日、片寄平蔵百四年回忌に現在、都内銀座に片寄工業株式会社を経営する平蔵氏の孫にあたる公義氏が光明寺を訪れ、これまでの伝記には誤りがあると前置きして次のように語つたことから反響を呼ぶにいたつたものである。

それによると❶平蔵の本当の墓地は都内笠間の元牧野候の菩提寺内にある。墓石は平市草野の光明寺にもあるが、これは生前墓所を定めたために建立したもので、戒名も若干違つている。墓記と伝えられる「まんじゅう柿」も平蔵が墓地を光明寺境内に定めたときに手植えしたものである❷江戸で死んだといわれているが、これは真相ではない

平蔵は熱烈な愛国者であり尊王論者でもあつた。また開国論者でもあつたため佐幕党から常につけ狙われて生命をおびやかされたうえ、現在の相場に換算して約五十億円という財宝をこれら佐幕党から軍資金と狙われていた。

万延元年三月三日に伊井大老が水戸浪士の手により桜田門外で散つてから、ちょうど五カ月目に当る八月三日の午後、牧野備中守江戸屋敷近くの路上で、伊井大老を襲つた水戸浪士によつて全身なますのごとく刺されて惨死した。しかし、監視の目が厳しく死体を収容することができずに炎天二日も死体を路上にさらしていたが、妻の「きみ」という人が変装し、夕闇にまぎれて遺体を収容することができたと伝えている。

また茨城県名取郡にあつた名取御殿の炎上仕末記によつて明らかにされたところによると、平蔵後半の史実に相当の誤まりが見られるほか新事実があるといつている。

鈴木光四郎氏「孫にあたる人が明らかにしたという平蔵の死などの事実が、ほんとうだとすればこれまでの伝記を書きかえもしなければならぬということにもなるが、それよりもその新事実をもつと詳細に知りたいものだ」

溺れる十人を救う

勿来、楢山君を表彰

勿来署は勿来市植田佐糠町字砂田六四、平市の共進高等実業学校在学一年生楢山喜三郎君（一七）を人命救助として表彰する。

楢山君は六月二十五日午後二時ごろ自宅付近の鮫川で小舟遊びをしていた勿来市植田佐糠町台布施正さんの長男宗太郎ちゃん（九つ）がおぼれているのを発見、シャツを着たまま川に飛込み宗太郎ちゃんを助けたもの。楢山君は前にも十人にのぼる人命救助をしているが表彰はされていなかつた。

盆を迎え二人水死

四倉で老人と幼児

ぼん入りのきのう四倉町に水の犠牲者がでて二人が水死した。

◇四倉町白岩字八反田一〇、農業猪狩長重さん（六二）は十四日午後三時ごろ同町玉山字原田内七〇、農業佐藤ヤスオさん方で酒をのみ帰宅中あやまつて中島地内の堀に転落して溺死してるのを近くの長山スミイさん（三〇）が発見、平署に届けた。

◇四倉町大字田戸字上予平、農業遠藤正光さんの長男正男ちゃん（五つ）は十四日午後二時三十分ごろ家族三人でヒル寝しているうち裏の井戸に水をのみに行きあやまつて転落、溺死した。

金庫から給料盗む

内郷の八戸工業所から

株式会社八戸工業所事務所内の手提金庫から従業員の給料など現金二万一千円が抜取られるという事件が昨夜内郷市に発生した。

十四日夜十時ごろから十五日朝にかけ内郷市綴町字町の内三株式会社八戸工業所＝所長萩原幸さん（四七）＝二階事務所の戸がドライバーのようなものでカギを壊わされ、戸をはずして中にある小型金庫から従業員の給料など現金二万一千円が盗まれたと内郷署に届けた。同署では大場探偵長らが現場に行つて犯人の捜査にあたつているが現在までの手がかりは盗まれた金庫から指紋三つがとれたことと内部にくわしいものとみられている。

バイク試験の合格者

勿来署で十一日行つたバイク免許試験の合格者は次の通り。

三浦茂久 渡辺昭夫 遠藤喜八郎
佐藤武彦 佐藤 剛 佐藤 登
小鍛冶靖夫 森 一雄 助川忠和
小林韶雄 赤津和伸 芳賀 満
三浦専秋 大久保幸四郎 小野寺勇
井上ていニ 国分広寿 小田 靖
印南正和 網しろ行雄 沢田謙三
藤田松夫 丹野 啓 小野 勇
蛭田清一 下遠野昌造 斎藤光正

不幸児にも楽しい一日を

平児童相談所

福島学園の児童を水石山に招待

平児童相談所と須賀川市福島学園の児童四十三人が十七日から一泊二日で交歓会を行う。これは夏休みに入つて帰る家もない可哀そうな残留児童をなぐさめようとして福島学園がはじめて計画したもので、当日は平と須賀川の児童が手を結んで水石山、豊間の灯台などを見学する。

取締りごく労さん

少女、警察に花を贈る

常磐市東区仲よし会（会長美濃川蔵雄氏）役員の川村源一さん（一三）佐藤シゲ子さん（湯本二中二年）丸子フミ子さん（湯本二中三年）は十三日午前十時ごろ常磐署を訪れ、お巡りさんの日頃の労苦を慰めようと菊、カーネーション、ユリなどとりどりの花を贈呈した。この善行に署長始め全署員は早速事務所に飾りキレイな花を眺めながら少女たちの美しい贈りものにうつとうしい気分もほころびてきますと感謝している。

勿来の盆踊り

17日から三日間駅前で

勿来市植田青年会主催の盆おどり大会は十七、八、九の三日間植田駅前広場で盛大に行われることになり、ヤグラの建設も終りその日を待つている。こんどの盆おどり大会は青年会主催、勿来観光協会植田消防団などが後援しているので、盛大なぼんおどりが予想される。十九日の夜は仮装ぼんおどり大会となつているほか、十八日は植田駅前広場と佐糠町常磐火力の従業員とその家族慰安をかねたぼんおどり大会が火力特設ヤグラを中心に行われることになつているので、相当の混雑が予想され、勿来署でも警備に当ることになつている。

あさつてから高校野球

雨のため延期されていた平夏まつりの行事、高校新人野球大会は十七、十八の両日、平工と平商グラウンドで磐高など八チームが参加して開かれる。

【写真は右＝駅前のぼんおどり左＝田町の正調ぼんおどり】

〝盆にや来てみよ磐城の平〟

蓋あけした盆踊り

平夏まつりは最高潮

ヤグラから響きわたる太鼓、笛のハヤシで平の夏まつりも最高潮に達した。台風で危ぶまれたきのう十四日は夕刻から晴れ間が見えて三日間にわたる盆おどりがフタ開けされた。ハヤシにつられてイキな浴衣にハンテン姿の老若男女が七時すぎには駅前、田町のヤグラにつめかけ、手ぶりもあざやかに〝ぼんにや来てみよ磐城の平、街は火の海、人の波……〟の音頭で夜の更けるのも忘れておどりまくつた。田町のヤグラでは「いわき民踊会」の滝川会長ら会員が特別出演して平の正調ぼんおどりを七時すぎから披露、集まつたおどり子はじめ観衆たちはそのおどりに目を奪われていた。終つて本格的な踊りに入つたもので田町のイキな姐さんが片腕をまくりあげ、ノドをはらして盆歌を歌い、さらには両手にバチと太鼓をたたくなど田町ならではの盆情緒をかもし出していた。

また今夜十五日は三丁目ヤグラで懸賞付仮装盆踊り大会が催されるなど夏まつりもいよいよ大詰にきたというところ。

片寄さんに赤りぼん賞

全国農村青少年クラブの技術競技大会

第五回全国農村青少年クラブ技術競技大会は、八日から三日間、長野県軽井沢町で全国七百余人の代表が集まつて開かれたが、本県の代表として参加した四倉町の片寄美子さんは技術競技で赤リボン賞（三位）を獲得した。演示では同町の佐藤キヨイさんが参加したが、同競技は審査がなかつた。なお、明年度の大会は富山市で開くことに決まつた。

勿来の青年野球大会

第三回勿来市植田青年会主催、植田青年会の親善野球大会は十五日午前九時三十分から植田小学校々庭に九チームが参加して行われた。この日はわがチームがカップを獲得せんとばかり日頃きたえた鉄腕で投打に活躍、観衆の目を楽しませていた。

合併に歩みよる

勿来 五農協の合併研委会

勿来市にある五つの農業共済組合を一本にまとめようとする、いわゆる勿来農共合併研究委員会が五農共の合併について協議を重ねてきたが、きのう十四日は午後二時から同市勿来公民館に県および地元市関係者を含め五農共幹部が集まつて協議会を開き、合併における最大の難関といわれる賦課単価問題などに活発な質疑応答をくりかえして合併へ一歩前進した。

当日の協議会には五つの農共幹部をはじめ市の渡辺経済課長、県石城事務所天野経済課長、共済連磐見石城支所長らが出席して開かれた。まず合併研究委員会の猪清辞会長などから、これまでの協議の経過報告のあと合併に対する難関とされている❶賦課単価の最低組合と最高組合の差が四十円になるので最低単価で算出すれば五十二万六千百七十一円の不足金が生ずるが、これを解消するにはどのような措置として単価を上げるべきか❷損害評価の方法について適正化をはかるか否か❸賦課金掛金の徴収方法の合理的な方法―などに活発な質疑応答がなされた。この結果では❶については単価を上げることには不賛成の意見が多く占め、今後各組合たとに資料を中心に十分検討しごうえで合併の方向に進めることで散会した。

合併する五つの農共とは市内の植田、錦、川部、勿来、山田の五組合だが、合併によつて職員数を減らして経営の健全化をはかろうと昨年来、県と市などが中に入つてお合併を進めているものである。なお今後は毎月一日研究会を開いて検討することになつている。

平機関区など表彰

旅客サービスに優秀成績

水戸鉄道管理局ではさる四月一日から五月三十一日までの二カ月間、旅客サービス向上運動期間中でこの期間中に同管内の優良職員並びに団体の表彰式を来る十八日午後三時半から平保線区講習室で開き、水鉄局長、平駅長から表彰される。表彰される団体、個人の各駅別は次の通りである。

▽優良団体、原町駅小高駅、赤井駅、泉駅、平駅、平車掌区、平機関区、平公安室。

▽優良個人、蛭田守夫（植田駅）吉村良雄（湯本駅）新井信夫（平駅）斎藤きよ（平電話係）田谷茂（赤井駅）

▽営業無事故、湯本駅

▽運転無事故、泉駅、湯本駅、平駅、久之浜駅、平機関区、平客貨車区、富岡駅、同機関区、原町駅。

農家押流さる

田人川が増水して

十五日、県石城事務所に連絡のあつた七号台風被害報告によると、さらに被害が増大している。

▽被害の一番大きいのは田人村で三坂川のはんらんによつて泥渡、三坂前地内の水田約四五・三ヘクタールに冠水、このほかドロ水が水田に流れたため十三ヘクタールは出穂前の水稲がドロをかぶつたり、倒伏で収穫は半減の見込み。畑にも五、五ヘクタールの冠水を出しほか水田一・五アールが流した。

▽田人村では耕作地の被害は少なかつたが、川の増水で農家の作業場一棟が流失した。詳細の情報は入つていない。

▽川前村では水田に冠水十、浸水五ヘクタールのほかに畑の冠水二ヘクタールだつた。

▽他の市町村でもひどい被害を受けたのは勿前市の鮫川堤防内にある畑の流失が多く、くわしいことはわかつていないが被害面積は約二十ヘクタールにのぼるものと推定される。磐城市と四倉町も相当の被害を出しているようだが、まだくわしいことはわかつていない

常磐線折返し運転

台風七号は各地に大きなツメ跡を残したが、常磐線上り我孫子―松戸間は利根川が急激に増水したため、東鉄では昨日十四日午後五時から列車運行を停止、不通となつた。このため常磐線平駅は大混乱となり、上りは十五日正午現在取手駅までで、折返し運行しているが、東京、上野行きは常磐線水戸えきから水戸線に乗替え、小山えきから東北本線を利用する。十五日午後一時現在まだ不通で、利根川の増水が減水しない限り運行の見とおしが判らないようである。

四倉は仮装盆踊り

四倉町の本町青年団（団長阿部栄氏）では月遅れぼんの十五日と十六日の二日間、四倉えき前でぼん踊り大会を行う。十六日は仮装ぼん踊り大会で一位から五位まで盛り沢山の賞品を贈ることになつている。

余韻

今日は終戦記念日で終戦十四年目を迎えた。焦土に立つて虚脱状態に陥つた私たちは複雑な感情から、敗戦に処する何の知識も持ち合わせてはいなかつた▼ただ混乱の中に斗う恐怖より敗戦の恐怖がかぶさつていたものだ。あのころから思い浮べてみると、政府の施策の適不適は別として随分と再建された。戦前に倍した復興であり生活水準の上昇もみるべきものがある▼ただここで考えさせられるのは戦時中の耐い難い苦難の生活を回想し、幾多の犠牲となつた同胞の霊と、その家族の心情にふれるとき、国家の再建に国民としての協力性について悔えるものがある▼強いて耐乏の生活をもとめるものではないが、街に氾濫する娯楽施設にしても、目のまわるような衣服の流行変移にしても、何か大地に足を踏んまいていない軽薄さが目立つ。数えあげれば切りがない。道義のだ落、犯罪の兇悪化と、その深因はともかくにも、戦争の苦難を身に体験した我々は、健全な自から楽しめる地域社会を建設したいものだと願う▼こういう筆者自体が水準以下の生活を営んでいる。然し何年も抑留され味噌汁や沢庵漬の味に郷愁を感じた生活を回顧しては、一日たりともその職に怠りがあつてはならぬし、身に過ぎた浪費の生活はつつしみたいと念願もし実行に移している。それもこれも地域社会の幸福をつくるためにである。▼この幸福さえ実現されるならば生産は向上し社会施設は充実されて、これこそ真に地についた安定感が保たれると信じている▼それがまだ世界平和の礎ともなり、諸々の社会の斗争も解消されていくであろうし忌々しい悲惨な戦争の再発も防げるであろう。今日はちようどぼんでもあり、亡き戦争犠牲者に香を捧げ十四年間の足跡を追つて見る日でもある▼毎日生活に追われ忘失された過去をひもとくことは読者もまた無駄ではなかろう。

母大河原きよ 儀永らく療養中の処八月十四日午後三時五分八十八才の天寿を全うして永眠致しました
茲に生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて告別式は八月十六日午後一時自宅にて仏式により相営みます
昭和三十四年八月十五日
平市胡摩沢二三
嗣子 大河原 実
男 ″ 徹
″ ″ 忠
″ ″ 旭
″ ″ 完
″ ″ 栄
″ 富樫勝秀
親戚総代 桧木三郎

ラジオ
テレビ
三幸電気部
平市三丁目電4931

あらしが過ぎてホッとして
台風一過、快適のお盆となりました。お買い物帰りの憩いに、またお食事におなじみの藤越食堂をご利用下さいませ。お盆中は夜九時半迄営業致します
○お子様ずし 六〇円
○冷しそば 五〇円
日曜特売 牛切身 三〇を二五円
″ 婦人ブラウスオール 半額
藤越
平市 電3141番

ナイトショウ
16日〜18日
総天然色
夜の河
山本富士子・上原謙
世界館

値段が安く 良い柄が 揃つているのは 今です

夏物特別処分

平母店
洋品、既製
2〜4割引された処分品です
婦人ブラウス……220円 320円
子供半ズボン……160円 180円
女児ワンピース……350円 460円
婦人ツーピース
当所3〜4割安処分中

◎靴下、肌着、開衿、ポロシャツ
店頭店内にて発表処分

★季節にさきがけて
持越秋冬もの処分
肌着（各種） 婦人セーター 毛糸
婦人ワンピース 紳士替ズボン

18日まで
15日は→10時まで
16日は→ 8時まで
17日以降20日まで→9時
夜間営業

皆様の利益を護る店
大黒屋

お安い理由
東京有力商社の協力犠牲品と
当店の値下処分品だからです。

平本店
プリント服地
均一奉仕
タッサー シャークスキン ベニラン 変り織など問屋処分品を追加え、一五〇〇メートルを特別均一にて処分奉仕致しております
一M…80円
98円
120円
150円
190円

ゆかた
一流メーカー11社の品々を
一反……350円
500円
650円
◎其の他 絞ゆかた お仕立ゆかたも処分

無税大好評 ギフト商品券

郷里の土踏んでホッとした
だ捕された千歳丸帰港

★…去る六月三十日夕方、アリューシャン海域で操業中、日ソ漁業条約による投網制限違…★
★…反の疑いでソ連監視船にダ捕され、ソ連領ホロムシロ島に連行、取調べを受けていた…★
★…四倉町新町、船主佐藤仲さん所有のサケ・マス独航船第八千歳丸（八一トン）＝新潟…★
★…市北星漁業KKに佐藤さんがチャーターしたもの（船長宮城県本吉郡本吉町小野寺次…★
★…男さんら二十二人乗組）＝は、十三日午前一時ごろ四倉港に元気に帰つて来た。…★

同船には四倉町出身の機関長青木忠二さん(三九)＝四倉町新町＝ら七人の同町出身者が乗つていたもの（マス母船島栄丸（日ろ漁業KK）に所属、去る六月三十日の夕方三十五回目の投網をしていたら、操業違反だとソ連監視船から停船命令を受けそのままダ捕され、七月一日にホロムシロ島柏原港に連行された。そこで七月二十三日までの二十三日間ソ連監視員に取調べを受けた。同港は四倉港の二倍ほどの港で、ニシン船（鉄船百トン級）が毎日出入りしてなかなかの活況だつた。ニシン船にはソ連の女二人の姿が見られた。あちらの漁船は戦前日本人が使つていたものらしく、日本の巻網船の型とほぼ変らず、乗組員は約十人ぐらいのようだ。同島の天候は毎日ガス（濃霧）に包まれ、太陽を見たのは抑留中数えるほどしかなかつた。上陸が許されず、船体にとじ込められ、毎日船内で魚釣り、相撲、読書などをして過して来た。ダ捕された当時は不安を感じてどのようなことになるのか判らなかつたが、二、三日てい泊しているうちに何のこともなく、ソ連の監視員が気嫌とりに現われるだけで食べものは船に積んでいつたものを食べていた。

去月二十三日に水産庁の監視船東光丸に引渡された時は全乗組員がホツとしたようだ。四倉町出身の乗組員がホツとしたようだ。四倉町出身の乗組員は次の八人であるが全員無事に帰港した。

▽機関長青木忠二さん(三九)＝四倉町新町▽操機士竹内仙一さん(三四)＝同町大夫坂▽同洲崎由雄さん(三九)＝同町仲町▽甲板員鈴木康之さん(三八)＝同新町▽同鈴木和夫さん(三〇)＝同新町▽同丹野宏さん(二七)＝同▽同鈴木光夫さん(二七)＝同▽同大和田康二さん(三八)＝同

【写真は帰港した千歳丸＝四倉港で】

機関長青木さんの話　「我々がダ捕されたときは、どうなるのか不安であつたが、何んのこともなく無事に帰港したことは嬉しい。乗組員の家族らには心配をかけたが、船と一緒に去る十三日の朝、約三カ月振りで郷土を踏んだときは何ともいえなかつた。柏原港で二十三日間を送りましたが、みんな仲よく船の中で暮しました。ただ上陸が出来ないので双眼鏡でソ連領を眺めましたが、毎日の濃霧でこれも余り見ることが出来なかつた」

「フォートブロックの決斗」
想像を絶する猛迫力

聚楽館

解説＝開拓時代のオレゴンからモンタナまでの雄大なる自然を背景に、ラットという気鋭の若いカウボーイを中心にして綴られるこの西部の物語は四十九年にTHE WAY WESTでピュリツア賞を得たアメリカの小説家A・G・ガスリーの最新作THESE THOUSAND HILLSの映画化である。

物語＝若い希望と野心に燃えるラット・エバンス（ドン・マレー）が、信仰あつく厳格だが、貧しい父親の小牧場で働くことを潔しとせず、ラムという牧童頭の率いる家畜輸送隊に加わり、オレゴン州から旅立ち、モンタナ州フォート・ブロツクへ向つたのは一八八〇年である。

ラットは金をもうけて将来牧場主になることを夢みている。ラムの一行に加わつてから普通の牧畜をやるより荒馬ならしをする方が金になると聞かされ、ラムのすすめで荒馬ならしを見事にやつてのけ、トム・ビングスチュアート・ホイットマン）やカーマイケルたちカウボーイの人気を得る。トムはラツトと同年輩で、その後二人は仲良しとなる。

モンタナ州フォート・ブロツクの町に無事に着いた一行が酒場で祝杯をあげたとき、その土地の顔役で牧場をもつているイエフ（リチャード・イーガン）が現われ、金を賭けて彼の持ち馬と競走する者はないかと挑戦する。ラットがトムにすすめられて挑戦に応じ、荒馬ならしをやつたとき自分のものになつた愛馬シュガーに乗りインディアンのランニング・ウォーターの操るジェフの馬と競走する。ゴール寸前でラツトにかなわぬと見たインディアンのランニング・ウオーターが卑法にも不正なまねをして勝とうとしたが、この町の有力者一人で銀行を経営しているコンラツドがラツトの勝ちを宣する。その夜ラットは競馬に勝つた祝いをミス・フランの酒場で行い、そこでラツトはキャリー（リー・レミツク）トムはジエンという女を知る。

その冬、ラツトはトムが一緒にすることを約束した狼狩をする毒薬入りの肉を狼に食わせて殺し、その皮をはいで売るのである。ラツトが狼の皮をはぎに出かけたとき、仲間を連れたインディアンのランニング・ウオーターが現われ、ラツトの愛馬シユガーを奪いとろうとして発砲しラツトに重傷を負わせる。

トムに助けられたラツトはミス・フランの店に収容され、キヤリーの手厚い看護により回復に向う。かくしてキャリーとラツトの中はいよいよ深まつたがもともと彼女はイエフの女であるから、イエフが二人の仲を喜ぶ筈がない。やがて再び元気になつたラツトは牧場を買うためにコンラツドの銀行に金を借りに出かけてことわられたが、たまたま、そこえやつて来たコンラツドのめいジョイス（パトリシア・オウエンズ）に会う。

ラツトは再びキャリーに助けられる。彼が牧場を買う金を彼女が貸してくれたのである。彼が牧場を手に入れると、ようやく銀行家コンラツドは家畜を買う金を貸してくれる。ラツトはトムやマイケルや食糧屋でラツトに好意を寄せていた年とつたホワイテイ等を仲間にして牧場を開き、やつと年来の希望が遂せられるときが来た・その年の冬は寒さが烈しく、用意を怠つた他の牧場はおびただしい数の家畜を失つたが、夏から飼料を確保し万全を期してあつたラツトの牧場は被害をまぬがれた。これがためラツトは将来有望な牧場主として世間に認められ、やがて町の有力者の一人となる。

日光山参詣供奉帳と安藤公

平一中校長　鈴木光四郎

平市田町の大橋秀冬先生宅から徳川将軍の日光山御参詣の供奉帳が発見された。十二代将軍家慶の天保十四年（西一八四三年）に御免開板されたものである。許可されて印刷されたことである。将軍が年に一度、家康公をまつる日光山参詣のことであるから、行列の方式や警戒は厳重を極めたものである。同時に封建制度と将軍の権力との関係が、よく理解されるのである。この供奉帳は大橋先生の御先祖が旗本であつたことから、長く保存されていたものである。なお、この参詣にはからずも平藩主安藤対馬守が幕府の重役である御奏者番として参列していることも注目されることである。

御参詣供奉者

将軍の日光山御参詣供奉者は、御三家をはじめ譜代で役付の大名に限られ石高などの格式が厳重に定められている。外様大名は供奉者に参列されない点が注目される重なる大名は次の順序で記されている。

御三家
紀伊大納言（五十五万石）
尾張大納言（六十二万石）
水戸中納言（三十五万石）
供奉役人水野越前守（七万石）
（老中）土井大炊頭（八万石）
堀田備中守（十一万石）
御側用人堀　大和守（二万石）
（若年寄）大岡主膳正（二万石）
堀田摂津守（一、五万石）
遠藤但馬守（一万石）
御奏者番安藤対馬守（平五万石）
（奏者番）松平和泉守（六万石）
真田豊後守（五万石）

このところに、平藩主安藤対馬守の名が見えている。奏者番とは大名が将軍にえつ見するとき諸事の披露をする役目であり、今日の式部官のようなものである。信任深い譜代大名から選ばれ、この役から三奉行－若年寄－老中と出世コースが予約されるのである。安藤公は二十九才のとき御奏者番、三十三才にして寺社奉行、四十才のとき若年寄、四十二才のとき老中となり幕府の最高責任者に栄進したのである。

御供奉溜間　井伊掃部頭（三十五万石）
松平隠岐守（十五万石）

ここに後の大老井伊直すけの名が出ている。その他百数十の大名や数百人に及ぶ旗本の名が紋所と共につらねてある。

留守中御番　江戸城の警戒については特に責任者を定めて警戒に当りしめたのである。

松平右京亮（八万石）
松平主殿頭（七万石）
松平和之進（十一万石）
奥平九八郎（十一万石）
相馬大膳亮（中村六万石）
松平備前守（二万石）
内藤能登守（七万石）　元平藩主 延岡藩主

御道附

日光に参詣する道筋が定められており、将軍、御三家、警固大名の道筋が別に定められている。現在の交通路と比較するとき興味ある史料である。

御成道（将軍通り）

江戸－（三里半）－岩淵－（一里半）－川口－（一里十五丁）－鳩谷－（一里十五丁）－大門－（二里十一丁）－岩槻－（四里八丁）－幸手－（一里三丁）－栗橋－（半里）－中田－（二里五丁）－古河－（一里五丁）－野木－（一里二十七丁）－間々田－（一里半）－小山－（二里十一丁）－新田－（一里九丁）－小金井－（一里半）－石橋－（一里三十二丁）－雀宮－（一里十二丁）－宇都宮－（一り十七丁）－徳二郎－（半り）－中徳二郎－（半り）－上徳二郎－（一り）－大沢－（一り）－今市－（一り）－日光

警固大名道筋

江戸－（二り）－新宿－（二り半）－松戸－（一り二十八丁）－小金－（三り二十八丁）－山崎－（二り十一丁）－中さと－（三り）－関宿－（一り）－境－（一り十一丁）－谷貝－（二十五丁）－仁連－（二十三丁）－諸川－（一り半）－武井－（十一丁）－結城－（三り二十八丁）－名古－（一り二十三丁）－雀宮　以下同じ

御三家道筋

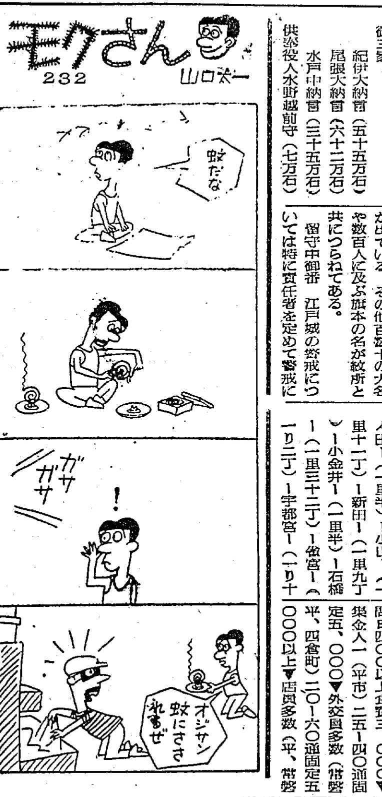
江戸－（二り八丁）－板橋－（一り八丁）－わらび－（一り半）－浦和－（一り十三丁）－大宮－（二り八丁）－上尾－（三十丁）－桶川－（一り二十丁）－鴻巣－（一り）－忍－（一り）－新郷－（一り）－川俣－（一り半）－館林－（一り）－佐野－（二り）－富田－（一り）－栃木－（二十八丁）－合戦場－（一り二十四丁）－金崎－（一り半）－にれ木－（一り半）－奈佐原－（一り半）－鹿沼－（二十八丁）－文挟－（一り二十五丁）－板橋－（二り）－今市－（一り）－日光

以上のように、三十余りの行程を十日余をかけて重々しく日光廟に参詣したものである。

×　×

この参詣供奉帳によつて、日光参詣の重要さについて認識を新たにするのみならず現在の歴史研究や日光見学に参考となる点が多い。しかも平藩主安藤対馬守が、ここに於ても重要な役割をはたしていたことが証明されているのである。

（昭和三十四年八月五日記）



求人週報
8月12日現在

▽男子　▼建築技術見習三（平市）一八－三〇経二年以上不問日四〇〇以上食費三、〇〇〇▼集金人一（平市）二五－四〇通固定五、〇〇〇▼外交員多数（常磐平、四倉町）二〇－六〇通固定五〇〇〇以上▼店員多数（平、常磐磐城）一六－二三通日一二〇住月三、〇〇〇　▼調理見習多数（平市）一六－二〇住月三、〇〇〇▼水産加工夫多数（磐城市）二〇－四〇住月五、〇〇〇▼写真製版見習一（平市）一八－二五通月四、五〇〇　▼オフセット印刷見習一（平市）一八－二五通月四、五〇〇▼旋盤工一〇（北茨城市、磐城市）二〇－四〇経二年以上通日四〇〇以上▼鋳物工一〇（平市）一八－三〇経二年以上通日二〇〇以上▼製缶工一〇（平、内郷、四倉町）二〇－二五経二年以上通日三五〇以上▼機械仕上工二（平市、日立市）一八－四〇経二年以上不問日四〇〇以上食費三、五〇〇▼トラック運転手二（平市）二一－二五経一年以上通月七、五〇〇以上▼三輪車運転手三（平市）二〇－二三経一年以上通月一〇、〇〇〇▼ゴム加工工一〇（川崎市）一八－二五住月六、〇〇〇以上食費二、〇〇〇▼雑えき一〇（東京都江東区）一八－二五住日五五〇－八〇〇食費五、四〇〇

▽女子▼事務員四（平市）一八－三五通月四、五〇〇▼集金人二（平市）二二以上通固定四、五〇〇　▼店員多数（平市、常磐市）一六－二〇日通月四、〇〇〇住二、五〇〇▼家事見習多数（平市東京都）一六－四〇住月三、五〇〇▼理髪師二（四倉町）二〇－二五経三年以上住月三、五〇〇▼美容師二（平市）一六－二五住月一〇〇〇以上▼製綱工四（平市）不問通日一五〇以上▼電気器具組立工多数（東京都）一六－二〇住月三、〇〇〇以上　▼雑えき二（平市）不問通日一五〇▼織布工多数（愛知県、三重県）一六－三〇住月三、三〇〇▼マッサージ見習一（東京都品川区）二〇－三〇住月二、〇〇〇▼機械部品組立工多数（東京都太田区）一八－二五住月四、五〇〇

【平市】
★平館　十八日迄　電[illegible]
六、一八　大暴れ八百八町
八、〇〇　愛を誓いし君なれば
★平新東宝　十八日迄　電[illegible]
六、五六　妖艶六死美人
八、二六　海女の化物屋敷
★世界館　十八日迄　電[illegible]
六、〇七　オールスター喧嘩
六、四五　鳴門の花嫁
八、一三　ジャン・有馬の襲撃
★東映劇場　十八日迄　電[illegible]
七、五八　月光仮面（第二部）
八、[illegible]　新吾十番勝負（第二部）

★民劇　十八日迄　電[illegible]
六、〇〇　続社長太平記
八、〇〇　ある剣豪の生涯
★聚楽館　十七日迄　電[illegible]
六、三〇　白い決死隊
七、三五　大いなる西部
★ひかり座　十七日迄　電[illegible]
六、三一　レッド・リバー
八、四五　大進軍

ナイトショウ
★東映劇場　十四日迄
一〇、一〇　泣き笑い日本晴
★世界館　十七日迄
一〇、一〇　怪猫夜泣き沼
★民劇　十七日迄
一一、一〇　無法松の一生

【内郷市】
★磐映劇　十五日迄
六、三〇　おヤエの按摩天国
七、五〇　坊ちゃんとワンマン親父
八、五〇　素晴らしき十九才
★第二いわき　十八日迄
六、三〇　情炎
七、五〇　独眼竜政宗
八、〇〇　百八号車

【常磐市】
◆三函座　十八日迄
水戸黄門御用御用物語
次郎長富士
◆常磐座　十八日迄
天下の副将軍
地獄の底までつき合うぜ
★湯本座　十八日迄
森の石松幽霊道中
社員無頼

◆中央劇場　十八日迄
愛情不動
斗争の広場
非常の銃弾
世界を賭ける恋

【勿来市】
▼植田館　十八日迄
鉄道員
王子と踊子
▼植田ロマンス　十八日迄
敵中突破せよ
友情ある説得
▼中央館　十八日迄
おヤエの身替り女中
弥次喜多民謡道中
お早よう
▼菊多館　十八日迄
そよかぜ日傘
空は晴れたり
源義経（第四部）

【四倉】
★国際劇場　十五日迄
七、〇〇　女はそれを我慢できない
九、〇〇　無法の王者
★海盛座　十五日迄
七、〇〇　山と谷と雲
八、四〇　夜霧に消えたチヤコ
★東宝　十五日迄
七、〇〇　夜霧に消えたチヤコ
八、四〇　山と谷と雲

NHK第1　【今晩】　ラジオ福島

NHK第1
6、00 子供の時間
25 スポーツだより
7、15 録音ニュース
30 土曜の夜のおくりもの❶
8、15 土曜の夜のおくりもの❷
9、00 今日のニュースから
35 スリラー劇
10、10 日本の大自然
35 ユーモア邦楽
11、10 疑問残す拓洋乗組員
40 夢のハーモニー

ラジオ福島
6、00 童話の時間
45 音楽の小箱
7、10 録音ニュース
30 歌謡パレード
8、00 花形歌手歌う遊覧船
30 今週の歌謡ベストテン
9、00 浪曲玉手箱
30 連続スリラードラマ
10、05 連続浪曲
35 女の生き方
11、05 時事解説
20 ミツドナイトコンサート

↓　【明朝】　↓

NHK第1
5、05 人生読本
45 農業団体だより
6、15 週間新聞論調
30 ラジオ体操
7、20 県民の時間
35 オーストラリアの歌
8、05 音楽の泉
9、10 音楽夢くらべ
35 お話とうた

ラジオ福島
5、30 朝の訪問
45 聖歌の時間
6、10 心のかて
35 農家の手帖
7、10 皆さんと共に
50 スーパーメロディー
8、10 ご気嫌いかが
40 めぐみの言葉
9、15 ぼくと私の親方
30 ぴよぴよ大学

NHKテレビ　【今晩】

6、00 マンガ
35 世界みたまま
7、15 プロ野球「西鉄対南海」
9、20 スポーツだより
30 ハイウエパトロール

祝　常磐毎日創刊十周年
大日本インキ製造株式会社
東京都中央区日本橋通り三ノ三
電（27）七八一二－一九
六七四一－一一〇
五五一〇－一三

割烹 開花　田町　電五四六八

靴はフカヤ

質 山一　平市紅小路　電四七六四

難病克服の御相談には是非一度
佐々治療所
平市鷹匠町一九

寿司、特製カツ丼、和洋、中華
映画のお帰りに　お家族づれでどうぞ
富士食堂
平市材木町　電5021・5022

財団法人
松村病院
産室新設
平市南町23　電（代表）2161
産婦人科　部長　佐藤稔
外科　院長　松村亨
精神科　部長　坂本剛
整形外科　部長　堀野雄
性病科　医員　浅野孝身
胃腸科　部長　高木浩雄
呼吸器科　部長　四戸隆太郎
神経科　部長　坂本剛
小児科　部長　金子茂蔵
放射線科　部長　四戸隆太郎
城東分院　平市手掴町二九
城南分院　平市小太郎町一八
◉入院随時（完全給食・完全看護）

中元売出し看板
七夕装飾企画
アドバルーンは
照都広告
平市紺屋町二ノ一三
電話（平）四、九八一

公認
不動産売買・仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際　色川材木店内電二三六一番

うわあっ涼しい！
ルームクーラーの設備で完全冷房を実施しました
麗人はあなたを呼ぶ街のオアシス慕情
Ocean BAR
慕情
勿来市植田町　金畑TEL604

平けいりん
発走　11時半
主催　平市
場外　福島・郡山・若松・平
8月　17　18　19

旧盆には郷土の代表清酒をどうぞ

天宅　テンタク
山宗酒造株式会社
平市南町　電話（平）2312番

竹仙　チクセン
大竹酒造店
石城郡三和村　電話（三坂）8の甲

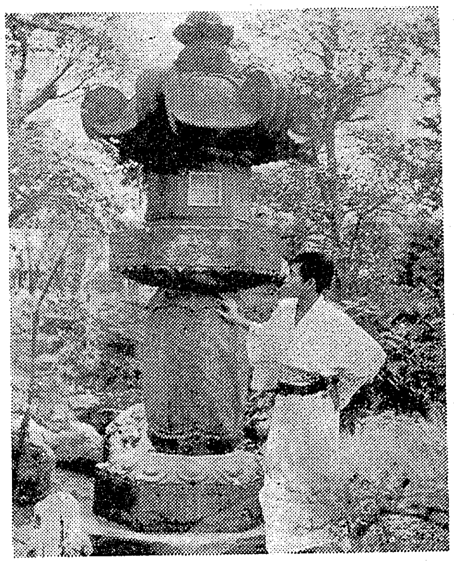
福鶴　フクツル
本間酒造店
平市下高久　電話（高久）5番

鶴仙　ツルセン
松吉屋酒造店
平市平窪　電話（平）2210番

幕府にけん上の石燈ろう
初代安藤公唯一の遺品
野崎常交社長宅の庭に
磐城史に貴重な資料

平城初だいの城主となつた安藤対馬守信成公が徳川十だい将軍家治公の没後、霊前に献上したという石灯籠二基を常磐交通社長の野崎満蔵氏が東京上野寛永寺から譲り受け、平城ゆかりの地旧城跡の自宅庭に安置している。

灯籠は高さ約三・三メートル、上部の笠石の直径が一・六五メートルという大きなもの二基で石の種類はわからないが、灯籠二基に同じように「奉献石燈籠両基」「武州東叡山」「しゆん明院殿尊前」「天明六丙午年九月八日」「陸奥国磐平城主」「従五位下　対馬守藤原朝臣安藤信」と刻まれてある。これは武州東叡山とあるのは上野寛永寺のことを西の比叡山に対する東の叡山という意であり、天明六年は一七七八年に当り、いまから百八十一年前のこと、九月八日とあるは当時の徳川十代将軍家治公が同年九月に死去した月でこの供養のため全国の名ある諸大名から石灯籠が献上されたとき、九月八日に内藤公も献上した日に当るわけ。また安藤信明とあるは信成公の別名である。信成公は五代城主の信正公と並び徳川幕府でも若年寄から老中に位置を占めた当時の大政治家であつた。が、同公に関する遺物は市内古鍛冶町の良善寺に肖像の掛軸があるだけで野崎氏が譲り受けた石灯籠は今後内藤家の資料調査の上にも役立つものと期待を集めている。



【写真は平城初代城主安藤信成公献上の石灯ろう】

とくに信成公は五代城主の信正公があまりに有名だつただけにその影にかくれた感じで一般にはあまり知られていない。宝暦五年に五万石で平城主に移封され、天明元年には寺社奉行、そして若年寄、寛政五年に老中へと進み従四位下に叙せられるという内藤家では信正公とともに徳川幕府のうちでも重要な地位にあつた人だ。野崎氏が上野寛永寺から譲渡してきたことも平城の初代城主としての信成公を知るためにゆかりの地に安置したという。

野崎満蔵氏「平城初代の城主の献上した石灯籠が他の地方に引取られるのは地元の一貫としても、ゆかりの地にもつてきたまでです」

鈴木光四郎氏「内藤、安斉両家の石燈ろうは数多く地元の人たちに発見されているようだが、信成公のものはこれがはじめてではないかと思う」

迎火で新盆諸仏供養
盆踊り前に　しめやかに執行

平市白銀町青年会主催の新盆諸仏供養大迎火祭は、十四日午後六時つから平駅前の盆ヤグラ下でしめやかに執行された。ヤグラ下には五百十四の新霊の遺族をはじめとして赤井岳薬師上野大僧正など市内の僧侶が列席、開会につづいて霊場前に組まれた迎火木に火がともされて赤々と燃えるなかで、僧侶たちの読経、奉詠歌仏歌、弔魂文朗読、来賓挨拶、遺族だい表謝辞、焼香などがあつて新霊を供養したほか、じやんがら念仏おどりなどもあつて法要を終つた。

【写真は駅前で執行された新盆供養会大迎火祭】

92％にこぎつける
係員は予約に足を棒

三十四年産米予約は十四日現在で九二％に足ぶみ状態のまま一歩も進展をみせないため、県石城事務所では十九日、管内の産米予約関係機関係員を集めて予約の推進について協議する。今月末までに百パーセント完成をめざしているだけに盆開けをまつて推進の啓蒙をくりひろげる予定である。

銘菓　六段最中　平凡

三千万円で入札
内郷のふん尿処理所

内郷市営泌尿処理所建設は十四日工費三千万円で内郷市鬼カ沢地内に入札した。建設場所の問題でいままでのびのびになつていたもので、宮町鬼カ沢地内も高野町の観光道路があるため地元から反対陳情がでていたが、十一日吉田課長らが地主らと話し合つた結果、敷地を人家から遠ざけてめいわくをかけないということで地主側も承諾、十四日入札の運びとなつたもの。建坪は三千九百六十平方メートルで完成は三十五年十二月。これが出来れば一日三百石を処理することができるため、現在の二百石は楽に処理できることといままでのように高坂地内に捨てることもなくなり環境衛生上よくなるという。

四％の乳児は脱きゅう
幼児の関節検査で発見

平保健所は赤ちやんの股関節脱臼のレントゲン撮影を去る三月から行つているが、これまでの受診者のうち四パーセントが脱臼して百人に対し四人の割で関節脱臼にかかつていることがわかつた。とくにこの病気は素人では判断できないので、同所では必ず受診するよう注意をうながしている。平市の場合だと三才までの赤ちやんのうち約六十人が股関節脱臼にかかつている。普通の赤ちやんは生後一年前後で歩くが、この病気の赤ちやんは生後一年位でやつと立上り一年三カ月から一年半でやつと歩きはじめるというように健康なものより起立、歩行とも遅れているその歩き方も片方の足を引きずつたり、びつこをひいたりして転びやすく、それもアヒルが歩くように出尻で肩をふつたりする。この時期に発見しても手遅れという。

このように股関節脱臼の見分けはむずかしいことから、おむつをかえるとき股を開くと子供が泣くとか股の開きがわるいというのは一応脱臼とみられる。また少し大きくなると股のところの溝が左右違つたり、両足の長さが違うというのも疑つてみねばならない。

脱臼が生後六カ月位までに発見されたときは補装具に入れたり、ギブス包帯をして患部を固めてマツサージ治療をすると十カ月から一年位で治る。三才くらいになるとギブスで固定して一年以上のマツサージ療法をせねばならず、四才以後になると治りにくくなる。このため保健所では実費七十円で毎週火曜日、午後一時から三時までレントゲン撮影を行つて早期発見につとめている。

前校長が学校にテレビ寄贈

三和村沢渡小学校新田分校前校長小野若松氏は、このほど十七インチテレビ一台を新田分校に寄贈した。新田部落にはいままでテレビが一台もないばかりか、娯楽設備はラジオ以外にないので、学校には夕方から夜まで部落民があつまり、盆休みの農民や子供たちで連日大賑わいである。

毛糸　ダイヤモンド
今年の秋の各色
全色揃いました
ハシモトヤ糸店　平市銀座　TEL4315・4316

文具のナガノ　平市銀座街　電二〇四八

盆踊りを楽しく
白水青年補導会
奉仕で駅前広場を整地

名物廻転櫓をかこむ内郷市盆おどり大会は十八、十九の両日駅前広場で行われるが、おどりを前に広場の整備や草むしりを無料奉仕している団体があり、近く同市観光協会から表彰されることになつた。

内郷市白水青年補導会（天海盛会長）会員十六人は十八日から行う盆おどり大会と内郷小唄発表会をまえにすこしでも良いおどりを知らせようと毎日スコツプ、クワを持つて駅前広場の整地を行つている。同駅前は市の区画整理で前より広くなつたが草があつたりデコボコがあるため市の美観をこわすうえに盆おどりの会場にふさわしくないからきれいにしようというもので、天海会長ら全員が交替で行つており市民から感謝されている。近く内郷市観光協会から市発展の協力者として表彰されることになつたもの。

【写真は白水青年会の無料奉仕】

今晩とあすは
臨時バス運行

常磐交通では盆の十五、十六日の両日次の増発運転を次の臨時発着所からすることになつた。

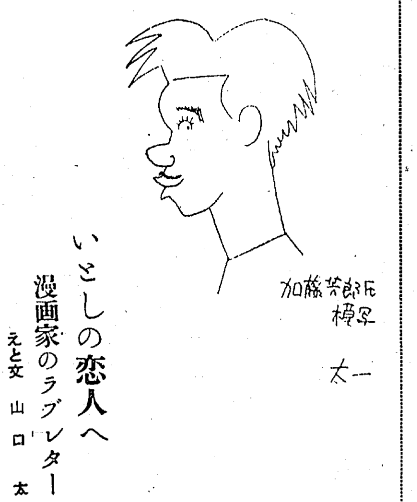
◆十五日▼三十米バスセンター＝湯本、小名浜、好間、宮、高野、川平、四倉、市内（最終午後九時半なお高野行は午後八時半最終）

▼田町清水医院前＝赤井、小川、赤井廻り小川、柳生廻り四倉（最終午後九時半、小川行は午後九時十分最終）

▼南町第二営業所＝夏井、江名廻り小名浜、鹿島廻り小名浜（最終午後九時半）

◆十六日▼三十米バスセンター＝湯本、好間、宮、川平、四倉、木内（最終午後九時）

▼田町清水医院前＝赤井、小川、赤井廻り小川（坂本停留所まで）（最終午後九時、上小川行は八時二十五分最終、前原行は九時十分最終）



いとしの恋人へ
漫画家のラブレター
えと文　山口　太

新聞に恋人へのラブレターを堂々と発表するなんて事は、どう考えても正常な人間のなせるワザではない。したがつて僕も今回の恋文は全てアイ・ラブ・ユー抜きで書いたものである。だから文章は致つてゴツゴツのヘンテツきわまりないものとなつてしまつた。実際なら甘い甘い恋のささやきの連続で息もつかせぬ美文調なのであるが……。

※　※　※

お手紙ありがとう。

たかつぺ（僕のあだ名）も元気で漫画を描いてる。正直なところ先週は夏ばてで一つも仕事をしなかつたけどね。今週に入つてある週刊雑誌社から仕事を依頼されたので、今は少しいそがしいんだ。その原稿料もらつたら、君の誕生日までに何かプレゼントしようと思つている。楽しみにしていてもいいよ。あ、そうそう、八月の六日に漫画家の加藤芳郎先生がアメリカから帰つて来たんだ。たかつぺも忘れずに羽田まで出迎えたんだが、その時空港で大映がロケをやつていてね。岡田まり子を見たよ髪の毛を茶色に染めていたけど、やつぱり女優は美人だな。唯それだけだけどね。

空港のロビーでは先生の奥さんや文春の鈴木さん、平凡社の永井さん、それに漫画家の横山隆一さん等色んな人と会つて楽しかつたよ。先生はメキシコばりのつばの広い黒いソフトに黒の背広のいでたちで、僕達出迎え陣を「あつ」と言わせたあたり、さすがアイデアマンだな。たかつぺも「おかえりなさい」と言つて握手をしたら、先生もあの独特なコールマンヒゲを上にゆがめて「やあ!!飲もう」と言つた。それが僕達への第一声だつたんだから面白い。飛行機の中でも飲んでたんだな。少し酒のにおいがプンとしたよ。カメラマンが先生をパツパツと撮つたから、僕も知らず知らずの内に撮られちまつた。

その足でまつすぐ空港内のレストランに入つて、横山隆一さん達と一緒にビールで乾杯したよ。うまかつたな、その味……。酒はやめた筈だつたんだけど、この時は飲まざるを得なかつたんだから止むを得んだね。ごめんよ。席上で先生は僕に「山口君のお守り、ずつと肌身離さずだつたよ」と言つてゴキゲンだつたので僕もついうれしくなつて、ビールをグイグイやつちまつた。一応おいとましましようと席を立つと、奥さんが「今晩是非いらして下さい」と言つたので、夜改めて江古田の自宅へお伺いしたら、ニューヨークで買つたんだというパーカーの万年筆をおみやげに下さつた。この手紙はその万年筆で書いてるんだ。今度平へ帰つたらみせるよ。

羽田で先生と別れてからは、平凡社の永井さんや実業之日本の大久保さん、漫画家の鈴木義司さん達と四人で銀座に出ようてんでハイヤーにすし詰めになつて乗つたんだけど、羽田から銀座まで軽く千円をオーバーしちまつた。高いな僕の一週間分の食費だ。おかげで昨日は机の引き出しやら背広のポケツトをあさつて、やつと三十円見つけて一日のウエをしのいだ次第。めんぼく次第もございません……だつた。

でも一つついい実験をこころみたよ腹がへつてドーにもならん時は寝ころんで本を腹の上に積み重ねるんだ。すると本の重みで結構満腹感を味わえるつて事だ。これは大した発見だからノーベル賞ものだと思うんだが、学界に発表する勇気がないから陽の目を見ないだろう。

さて、銀座に出た僕は鈴木義司さんと或るバーに入つてアルコールのまつたくない飲物を注文した。（君におこられるのがコワイからな）鈴木さんは相当描いている人だから色んな本でお目にかかれると思うから今後注意して見てごらん。案外気持のいい人で感じがいい。たかつぺと違つて江戸つ子だからね。漫画家の下積み時代の話に花を咲かせた訳だけど、それだけに今の僕にとつては有意義だつたよ。

週刊平凡の安田編集長に言わせると「加藤さんは漫画界の長島」だそうだから、たかつぺも長島とまではいかなくとも、東映の山本（八）位にはなりたいね。漫画界をボカリとやつて話題をまいたらさぞ面白いと思うな。

や、もう十二時だ。そろそろ仕事を始めるから又その内折をみてお話する事にしようね。すみちやんは寝相が悪いので有名だからネビエにはクレグレも気を付けろよ。今夜の東京は涼しい。虫の音がかすかに聞こえてくるので、ちよつと故郷を思い出しちまうな。

お元気で……。

八月×日　たかつぺより

すみ子様へ。

（注）加藤芳郎氏は八月六日、午前十時五十分、日本航空機にて羽田国際空港へ帰着。現在自宅にて静養中。その内バライテイに富んだみやげも聞かれよう。

パンと恋と夢……。（僕の仕事室兼居間兼）

高圧・低圧・モートル
トランス電気機器専門
近代的の熱風
乾燥設備完成
鉱山工業、船舶、一般電機器、製作修理販売
東北電力KK電灯、動力工事請負
東陽電機製作所
営業所平市六丁目発電所入口
TEL（平）四九〇八

近代科学が生んだ素晴しい自転車
鋼鉄製・全廻転部防水式
山口の自転車
山口のモーター
平市紺屋町　電五〇〇三　大高自転車店

10度C位に冷して、召し上り下さい。コツプの肌から滴る水滴は、見た眼にも涼しく、爽かな夏の酔心地が生れて参ります。ひと風呂あびて、涼しげな風鈴の音をききながら召し上るのも、一寸乙な気なものです。ハイボール党も、きつとお気に召されることと思います。
御家庭の晩酌に
雙葉をどうぞ!!

純プロパンと
ガス器具の
専門店
電（平）四六三九
平市正月町
平酸素

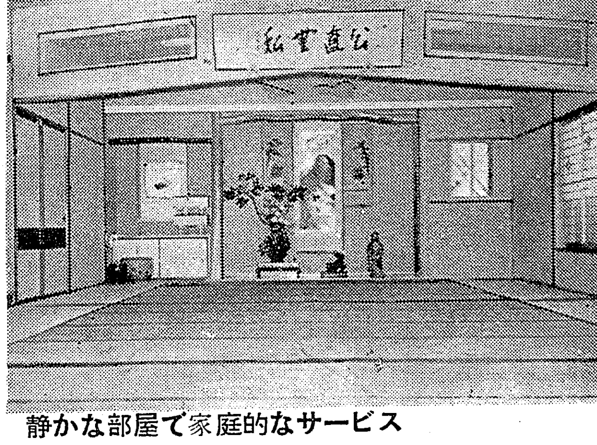
内科
循環器科
胃腸器科
呼吸器科
レントゲン科
小児科
佐藤内科医院
佐藤　誠
平市研町十五の一（松ケ岡公園入口）電話四八七一

焼とり
小料理
正1合60円
居酒屋
庄助
電五七四九

出前迅速
カツライスの部
松ライス　一三〇円
竹ライス　一八〇円
梅ライス　二三〇円
かつ丼の部
並かつ丼　一五〇円
上かつ丼　二〇〇円
味の
とんかつ
大寶
平市銀座通り　電二九六八

蔵払い大特売
御家庭用
調度家具一式
御婚礼用調度家具の御用命は是非当店へ
全商品　定価　二割引
黄札　三割引
その他格安品在庫豊富に取り揃えて御来店をおまち申しております。
お買上げ　二千円毎に夏の踊招待券
百円毎に補助券を進呈
夜九時迄営業致しています
なお常磐市は宝海管野方で御用命に応じております　御利用下さい
責任保証のできる
家具なら自家製造元の
仏壇具
家具
漆器具
いとう家具店
平市新川町電二四六四　工場平市大町二九

旅館　よし川
静かな部屋で家庭的なサービス
平市田町　2282番



きそばと寿司宴會場の酒悦

タクシーの御用命は
2640
2175
2176
好間営業所は
5372
5647
尼子タクシー
代表取締役　吉田健造

ご贈答に
平潟貝焼
御好評の貝焼罐詰もございます
その他各種詰合せを御利用下さい
紀伊国屋
平市四丁目　電2、213

D P
カメラとシネ
富士商会
電4744

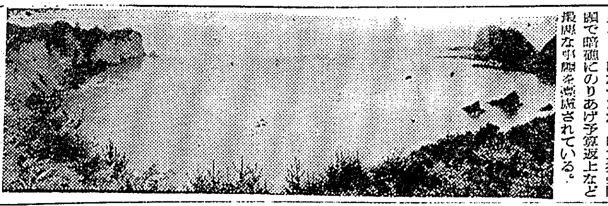
内科
外科
産婦人科
★入院随時
前田医院
院長　前田清美
副院長　前田春雄
勿来市植田町本町六三
電話（植田）一二四番

ま夏の焦点!!
テトロン
開襟シャツ
ブラウス
いつも良い品　明るく楽しい
中野洋品店
平二　TEL2053

常毎
双葉版
双葉支社
双葉郡富岡町釜田
（駅前）

さまよう久之浜避難港建設
町当局は負担金ねん出に四苦八苦

久の浜避難港は本省の予算により本年度から九百万円の工事着手を見ることになつたが、町負担金問題で暗礁にのりあげ予算返上など最悪な事態を憂慮されている。この問題に就て運輸省は何十億もかけて航行船舶の保全のためにつくる恒久的な避難港は、あらゆる角度から調査検討を加えて決定したもので返上などはあるべきでない。ともらしているが、県当局は避難港が久の浜に出来ることは本県のためにも意義があり九月県会には負担金問題を提出することになる訳だが、しかし、それまでに町側の確固とした裏付けを決めることこそ急を要す問題だ。とまた早川県会議員は耳にはしているが木田町長が三月末ころ辞職した当時、町代表と知事に逢つた時は、町五分県二割と町財政など勘案して極めて同情的な話合いで別れたので安心していたが、こんな情勢の変化には何かあるのかも知れない。避難港は万難を排しても着工すべきだ。と語つている。



【写真は町民が待望している避難港着手予定地】

台風で被害甚大
漁業だけでも千万円

第六号につづいて第七号と連続的な台風に、海上は大荒れ、十日間は船止めの状態。大洋漁業久之浜漁場の水揚げだけでも軽く八百万円の損害が見越されている。それにチヤカ船の操業できない損失を併せると一千三百万円。この痛手は船主や漁夫だけに止まらず、セリ場も閑散で仲買人も時化の巻添えを食つたかたち。台風の悪戯は海ばかりではない、各農家では葉たばこの摘みとりが終つて、天日乾燥期にいとまのない折柄、連日の降雨で葉腐れと品質低下の懸念がある。今年は葉たばこの豊作とあつて喜んでいた農家も一喜一憂の態。富岡専売公社出張所では十三日から宣伝カーを繰り出し『葉たばこをくさらさないように』と耕作者に呼びかけている。

農地、林業、土木の富岡町出先事務所では、毎日の降雨に山崩れや農地の浸没、道路の破損などの警戒に所員を配置したが、土木関係で二十万円以下の被害十カ所、林業関係は二百万円程度の災害一カ所の計五百万円を荒しまわつたが、農作物の災害を含めると相当額に達する見込み。

末続駅長を表彰
溺死寸前の少年救う

去る二十日午前十一時ごろ、久之浜町末続海岸で水泳中の同村鋳物工高田庄一さんの長男謙一郎さん（七つ）が溺死寸前でいるのを発見した末続駅長滑沢進明氏（四〇）が救助した。富岡署では人命救助で表彰方を上申した。

11災害工事を入札
総費は千三百万円

双葉町では昨年の災害工事十一カ所、総工費一千三百万円を入札にした結果次の各氏に落札した（単位千円）

▽樋渡橋三、六四〇（田中建設）
▽天神橋一、〇八〇（永井工務所）
▽富沢橋二、三五〇（佐々木建設）
▽入江橋二、一一〇（横山建設）
▽唐杉橋一、八四〇（桜本組）
▽郡代橋二〇〇（中野組）
▽愛宕下橋二〇〇（山崎組）
▽蛇喰（道路）一七〇（藤本組）
▽西原（〃）二三〇（永井工務店）
▽西迫（〃）二八〇（藤本組）
▽唐松（〃）六〇〇（桜本組）

分場の独立を運動
県壇林業指導所から

川内村では同村にある県壇林業指導所分場を独立させるため、運動を起すことになつた。分場は現在百三十町歩県有林をもつているが双葉は森林郡であり林業経営の後進性を打開し、森林収入の増大を図るためにも当局の指導の必要が痛感されているので、独立指導所に昇格されたいというもの。

論壇
移動県庁は県民のもの

移動県庁を原町市に開庁したことは相双両県民の期待を大きくさせた。あらゆる団体、ことに婦人団体の出席が目立つていたことは喜ばしいことだつた。

× × ×

それは県民が知事や部課長に直接質問できるとあるところに魅力があつた訳で、知事もまた県民と公式な座を交えて県政を話合う場を設けたのだから有意義であつた。しかし、いよいよ開庁となると時間の短かかつたことと、質問が一部に独占された傾向が多い。

× × ×

まるで原釜に避難港を誘致する運動と相馬―福島間の県道改良工事の急を力説して話の遣り取りの様相をみせ、どこにもある政治評論屋（家でない）に独占されていたといつてよい。聞き手上手は奥ゆかしさがあつてよろしいが、語り手上手ほど鼻について不愉快なものはない。知事も県民の公僕であることは心得たもので、鼻についた迷質問者に承知しました。福島まで四時間を要する道路は一時間位に短縮するよう善処するとソツのない答弁でチョンだつた。

× × ×

あの暑いのに高い汽車賃を出して一日暇をつぶして、いやどうも、との声が汽車の中にもれていた。また御義理で町から出席した団員さまは何か質問の一ツもブツてこにやなるまいと思つたが、その番か回らず恥をかかずに有難かつたとも洩していた。後日文書回答もあるので移動県庁の面目もたつことになるし、受取つたゴ仁には相通じたと御満悦されるので、経費損はあつてもマアマアというところでチョン。しかし公選法の存する限り知事の点数は上げたことは請合いだつたようだ。

× × ×

ここで県民にも当局にも望みたいことは、移動県庁は県民共通の話合いの場として当局に対する率直な要望をのべ、これに対する当局者は真実を公約すればよいのである。それが当局者と一部の人たちのものとなるのは極力避けねばならない。言いかえるならば知事の点数かせぎの場であつてはならない。知事と県民とがヒザをまじえて、県民の生活向上と県の発展のためにどうすればよいかを話合える機会にしたいものだ。一言苦言を呈し、今後の移動県庁の糧としたい。（遠藤）

日立セメント建築金物
PSコンクートリ蛇籠
鈴屋商店
支店
双葉町長塚　電四一
富岡町　電一四二

久之浜で夏期大学講座

久之浜町と大久村教育委員会では、第六回夏季大学講座を十日午後零時から第一小校で開く。課目と講師次の通り。

▽転換期の農業経営について、福大経済学部金川良造教授
▽これからの家庭のあり方、福大学芸部和田甫教授

人工による牧草増産
原町市に初の工場が誕生

日本興農株式会社（社長正木昌次郎氏）は昨年、原町市郊外に工場を新設、従来アメリカ、欧州から輸入していた家畜の原色乾燥牧草の国産化を計画していたが、このほど完成した。現在は原色乾燥牧草を終り、九月から大根葉の原色乾燥に入る予定。家畜飼料は従来天然乾燥にたよつていたが、栄養価の低下を来たすと新式斎藤式原島乾燥機の使用させない事を狙つてはじめたもので葉緑素の分解、日本では民間の企業化は始めてで一般には技術的大量生産の必要性を考えていたが今日まで実現しなかつた。これで緑飼補給問題が解決すれば販路と経営面でも将来性は有望とされ、酪農家や都会地の養鶏家にとつては福音がもたらせたものと斯界の期待を集めている。

【写真は新工場の全景】

菅野氏帰所

北海道で開かれた全国林道大会に県代表として出席した菅野林業事務所長は帰所した。

工事場から災害を一掃
関係者が懇談

県道富岡・川口線の富岡町滝川地内の本年度改修工事は双葉工業、田中好友、原長太郎、高部組の四社によりそれぞれ着手したが、いずれも岩盤切り崩しと爆破作業が多く落石などの危険があるため、交通業者と施行者の合同事故防止懇談会をこのほど開き、事業の早期完成と事故防止について協議した。

“アユ”370キロが浮上
高瀬川青酸カリを投入か

七日午後五時ごろ、浪江町高瀬川にアユそのほかの川魚が三百七十キロ以上が死んで浮き上つた。急報に接した浪江署では犯人を捜査する一方、保健所側では大量の魚族の死滅は農薬の中毒のみでなく、青酸カリの混入も予想して、一般住民に死魚の食用を禁止するよう知らせるとともに、死魚の分析方を県に依頼した。

久之浜中に理科振興補助費

久之浜中学校にこのほど理科振興費国庫補助金十万円が決定した。

残る護岸工事に着手
台風で荒れた久之浜海岸

久の浜町海岸の護岸災害関連復旧工事の最終事業入札は七日行われた結果、七百七十五万円で堀江工業に落札、近く着工する。これは一昨年台風で決壊したため二年計画で着手したもので今年で完成。これで町民も安心出来るわけ。

浜三郡婦人指導者の講習会

浜三郡婦人指導者講習会はきたる二十五、六の二日間常磐市で開く。

大熊海岸の汐除け提防工事

大熊町地内海岸汐除け堤防工事は四百五十万円で田中清太郎氏に落札。

新田完成の祝賀会 大久

大久村では昭和二十二年着手されたダムが完成したので、これにともない開田二十五町歩も併行して

賀会を行う。

国道改良促進陳情
双相の町村長が上京

国道六号線浜通り期成同盟会（会長佐藤知事）では十四日双葉、相馬関係町村長多数が上京。国道改良工事の促進を関係当局に働きかけることになつた。

自治庁長官を囲む座談会

九日午後二時から富岡町役場において、石原自治庁長官を囲む懇談会を開いた。

赤石沢富岡署長が入院

富岡労働基準監督署長赤石沢正止氏は先般通勤列車内で盲腸炎に罹り原町駅で下車同市渡辺医院で手術目下療養中。

会長に大熊町長を選出
双葉農改協の総会

双葉郡農業改良協力会総会は十二日百余名が県事務所会議室に出席開かれた。役員改選の結果、会長に大熊町長小畑重、同副に川内村長河原武氏が選任した。あと本年度事業など協議して散会した。

各種・金庫・書庫
金銭登録機
◎販売・修理・交換・塗装
平市三十米大通り　TEL 3352・2631
平駅
三崎
東邦
七十七
萩金庫商会

旅館
亀屋本店
富岡町字八丈

肉丼・焼とり
梅屋
T富岡一一二番

福助ミシン・トヨタ編物機
河合ピアノ・オルガン
綴の
小山商会
ミシン部・楽器部
TEL 3576

急募
女店員数名、二十才前後で旧平市内居住の方、希望者は履歴書持参直接来社のこと
平市一丁目　鈴木勘氏商店

暑中お見舞申し上げます
植田婦人会
会長　古川クラ
副会長　前田艶子
〃　永井佳子
〃　和田英子
会計　五十嵐ゆき
勿来医師会

赤川製材木毛工場
大熊町　電話二九番

若林紡績株式会社
浪江工場

六号国道期成同盟会
会長　佐藤善一郎
副会長　諸橋久太郎
〃　山田次郎
〃　鎌田清

原町市長
渡辺敏

福島県教育委員長
苅宿俊風
双葉郡浪江町

福島県町村議長会々長
全国町村議長会副会長
石田真宗
大熊町

福島県森林審議員
福島県林政協議会
支部長
水野谷秀夫
大久村

福島県農業委員
猪狩秀玄
楢葉町龍田

映画配給・映画館経営
行人社
吉田定雄
浪江町　電話五六番

永井工務店
永井幹一
双葉町長塚　電話一八番

関根医院
関根計
富岡町夜ノ森　電話三三番

暑中御見舞申上げます

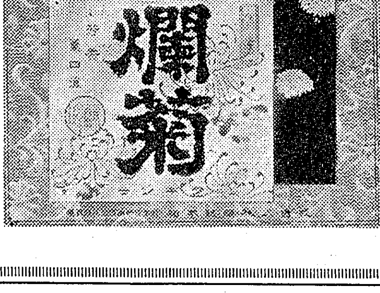
久之浜町議会
議長　富岡弘一
副議長　新妻源八
議員　鈴木直夫
北郷勝平
片寄長次
坂本三郎
坂本嘉吉
坂本秀寿
橋本宇三郎
雨宮幸夫
木村徳英
高木伝
新妻兵吉
新妻一郎
新妻五郎
青木高義

双葉郡農業協同組合長会
刈野組合長　会長　石川正義
大久同　水野谷秀夫
久浜同　遠藤重良
広野同　大和田石
木戸同　渡辺要
富岡同　大和田嘉禄
川内同　渡辺豊
熊町同　西村正
大野同　石田真宗
双葉同　斎藤光芳
浪江同　清水清寿
請戸同　大塚吉道
幾世橋同　紺野義継
津島同　紺野久次
同東部同　大柿百瀬
葛尾同　松本佐伯

土木建築業
水野谷中
四倉町町頭

製材・木材商
大橋甲子
久ノ浜町　電話七二ノ甲

福島県消防協会双葉支部
支部長　楢葉町団長　石川浅次郎
副支部長　双葉町団長　永井幹一
副支部長　富岡町団長　猪狩要
久之浜町団長　坂本克一郎
大久村団長　渡辺誠
広野町団長　山城統章
大熊町団長　吉岡郁郎
川内村団長　志賀清記
浪江町団長　佐藤匡
葛尾村団長　松本知章



松本銘醸株式会社
福島県原町市南新田字町

うなぎ蒲焼
割烹
押田
富岡町　電話一九番

旅館
百足屋
浪江町　電話11

きそば専門
かどや食堂
富岡町　電301番